

## 中国特許照会システムの紹介（1）

—公衆ユーザー登録—

2022年1月20日

Keyword：中国特許、審査情報、照会システム

要旨：

企業の技術研究や特許事務所の権利化処理のために、中国の特許審査情報の照会システムについて紹介する。

近年、IoT（Internet of Things /モノのインターネット）やAI（Artificial Intelligence/人工知能）によって、技術の発展は激しく変化している。この中、人々の日常生活をより便利にするために、中国の企業が次世代モビリティ、ライフサイエンスや自動運転などをキーワードとする様々な発明を特許出願している。

企業の技術研究や特許事務所の権利化処理として、業務中に中国の特許審査情報を参照する必要がある。ここで、中国の特許審査情報の照会システムについて紹介する。

はじめに、中国特許照会システムを使用するための準備として、システムの「公衆ユーザー登録」という機能を説明する。

1,中国特許照会システム (<http://cpquery.cnipa.gov.cn/>) にアクセスする。



画面が中国語で表示されている場合、画面の右上の「日本語」をクリックすると、日本語画面に切り替えられる。



2,画面の右下の「公衆登録ユーザー」をクリックする。



3, 「公衆登録ユーザー」をクリックしたら、公衆ユーザー登録用の画面が表示される。そして、画面に必要な情報を入力する。特に、パスワードには、数字、小文字、大文字、及び、特殊文字（～、！、@、#、\$、%、^、&、\*）の

全部を含むことが要求され、更に、長さを 8~18 桁にする必要がある。



4, 「画像確認」のところに、マウスポインターを置くと、次の画面が表示される。



5, 説明のとおり、順次、漢字をクリックする。(画面が表示される度に、漢字が変わる。)



6,確認ができれば、検証成功の印が表示される。次に、「確認コードを取得する」をクリックして、前に入力した携帯番号の携帯電話に確認コードが届く。届いた確認コードを「認証コード」の欄に入力して、画面の下部の「確定」をクリックする。このようにして、「公衆ユーザー登録」が完了する。登録した携帯番号とパスワードを使ってログインすることができる。



以上、中国特許照会システムの「公衆ユーザー登録」という機能を説明した。次回は、中国特許照会システムのログイン及び特許情報照会について説明する。